

四 国 産 ス ゲ 属 植 物

岡 本 香*

The *Carex* species of Shikoku in Japan

Kaori OKAMOTO*

ま え が き

四国地方は四国山脈を境として、南北を分けることができる。北四国は瀬戸内海地区の気候で、降水量が少なく温暖であり、南四国は太平洋地区の気候で、降水量も多く気温が高いと云われている。四国産のスゲ類については、すでに文献などに記載されているが、スゲ類についての総括的な文献は少ない。筆者は1959年から、この地方のスゲ類を採集調査した。この稿では調査結果の概要について述べる。

調 査 地 域 の 植 物 景 観

四国地方は阿波（徳島県）、伊予（愛媛県）、讃岐（香川県）、土佐（高知県）の4地区に分けられる。これらの地区で、2・3の調査地域におけるスゲ類を中心とした植物の概要について述べる。

阿 波 地 区

剣山周辺地域

剣山は標高 1955 m で、四国第2の高峰であり、山頂はなだらかな平坦地になって、北側には石灰岩の露出がみられる。この地域の植物はアカマツ・アラカジ・イタドリ・イワオトギリ・オオバコ・カニコウモリ・カラマツ・キレンゲショウマ・ギンロバイ・ケンザンデンダ・サワフタギ・ジコクウツギ・ジコクザサ・ジコクシラベ・シコクダケカンバ・ジコクトリアシショウマ・ジコクヤブマオ・シコクヤマトリカブト・スギ・タカネイワガサ・タカネグミ・タケニグサ・ツガ・ツルハナウド・トゲアザミ・ハガクレツリブネ・ハゴロモヒカゲミツバ・ヒトツバ・ヒノキ・マルバシモツケ・ミヤマアキノキリンソウ・ミヤマカタバミ・ミヤマヌカボ・ヤマイ・ヤマカモジグサ・ヤマモミジ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・イトスゲ・イワカンスゲ・オオイトスゲ・カサスゲ・コカンスゲ・コハリスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ミヤマカンスゲなどが採集された。さらに剣山の中腹から頂上付近ではシコクザサーショウジョウスゲ群落などがあり、群落内にコメススキ・シコクフウロ・タカネオトギリ・トゲアザミなどが生育していた。またブナ林の林床には、ミヤマカンスゲの群落もみられた。主な調査地点で、採

* 岡山理科大学生物科学教室 Department of Biology, Okayama College of Science, Shuku, Okayama, Japan.

集されたスゲ類は次の通りである。

1. 夫婦池・見越付近

アオスゲ・コカンスゲ・コハリスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲなど。

2. 間者牢付近

イトスゲ・イワカンスゲ・コカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ヒナスゲ・ヒメカンスゲ・ミヤマカンスゲなど。

3. 剣山頂上付近

イワカンスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒナスゲ・ヒメスゲ・ヒメカンスゲなど。

4. 二の森付近

イトスゲ・ショウジョウスゲ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲなど。

5. 一の森付近

コカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメスゲ・ミヤマカンスゲなど。

6. 富士の池付近

アオスゲ・イトスゲ・ゴウソ・コハリスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲなど。

7. コリトリ登山口付近

アオスゲ・コカンスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲなど。

祖 谷 溪 地 域

祖谷溪は祖谷川の流れにそって、両岸が断崖絶壁の多い溪谷であり、また四季の変化につれて、溪谷美の豊かな景勝地である。この地域の植物はアカマツ・アカメガシワ・アラカシ・ウツギ・ウラジロガシ・オニグルミ・キンエノコロ・クサギ・クリ・ケヤキ・サワグルミ・シコクザサ・シシガシラ・シラカシ・スギ・ゼンマイ・タケニグサ・タラノキ・ツクシシヤクナゲ・ネムノキ・ヌルデ・ヒトツバ・ヒノキ・ミツデウラボシ・ヤブツバキ・ヤマハゼ・ヤマモミジ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・イトスゲ・カサスゲ・ゴウソ・コカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ベニイトスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲなどが採集された。

大歩危・小歩危地域

吉野川が四国山脈を横切る峡谷で、結晶片麻岩の水蝕によってできた峡谷とも云われて、自然美をほこる景勝地である。この地域の植物はアカマツ・アカメガシワ・アラカシ・ウラジロガシ・クリ・ケヤキ・サワグルミ・スギ・タラノキ・ネムノキ・ヌルデ・ヒノキ・ヤマハギ・ヤマフジ・ヤマモミジ・ワラビ・ワレモコウなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アゼナルコ・カサスゲ・ゴウソ・コカンスゲ・ショウジョウスゲ・テキリスゲ・ナルコスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ミヤマカンスゲなどが採集された。

土柱周辺地域

土柱は阿讃山脈の南にある扇状地が浸食されて、土層が群立したものであり、結晶片岩を基盤とし種々の礫層からなると云われている。この地域の植物はアカマツ・アカメガシワ・アセビ・アラカシ・ウツギ・クサギ・クヌギ・コシダ・スギ・タラノキ・ナワシログミ・ヌルデ・ネズミモチ・ネムノキ・ヒサカキ・ヒノキ・ヒメムカシヨモギ・ヘクソカズラ・ヤエムグラ・ヤブツバキ・ヤマハギ・ヤマフジ・ヨモギ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アゼナルコ・カサスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサなどが採集された。

伊 予 地 区

石鎚山周辺地域

西日本の最高峰である石鎚山は標高 1981 m で、その周囲に 1500 m 以上の石鎚山系が連なっている。この地域の特産植物としてイシズチウスバアザミ・イシズチカラマツ・イシズチコウボウ・イシズチコゴメグサ・イシズチザサ・イシズチテンナンショウ・イシズチノガリヤス・イシズチボウフウなどが知られている。スゲ類ではアオスゲ・アゼナルコ・イトスゲ・イワカンスゲ・オオイトスゲ・オクノカンスゲ・オタルスゲ・カンスゲ・ケスゲ・ゴウソ・コカンスゲ・コハリスゲ・シバスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ハリガネスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒナスゲ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲ・ヒメスゲ・ベニイトスゲ・ミヤマカンスゲ・ミヤマジュズスゲ・ヤワラスゲなどが採集された。主な調査地点で採集されたスゲ類は次の通りである。

1. 西の川（下谷）付近

アオスゲ・アゼナルコ・オオイトスゲ・ゴウソ・コカンスゲ・シバスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲなど。

2. 成就社付近

アオスゲ・オオイトスゲ・ジュズスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲ・ミヤマカンスゲなど。

3. 前社森から夜明峠付近

イトスゲ・オオイトスゲ・オクノカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ミヤマカンスゲなど。

4. 二の鎖元小屋付近

イトスゲ・オクノカンスゲ・カンスゲ・コカンスゲ・コハリスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲハリスゲ・ヒナスゲ・ヒメシラスゲ・ミヤマカンスゲなど。

5. 頂上小屋付近

イトスゲ・イワカンスゲ・ショウジョウスゲ・ヒナスゲ・ヒメスゲ・ミヤマカンスゲ・ミヤマジュズスゲなど。

6. 西の冠岳付近

イトスゲ・イワカンスゲ・オクノカンスゲ・オタルスゲ・カンスゲ・ショウジョウスゲ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ヒナスゲ・ヒカゲハリスゲ・ミヤマカンスゲなど。

7. 愛大小屋付近

イトスゲ・オクノカンスゲ・オタルスゲ・ショウジョウスゲ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ヒナスゲ・ベニイトスゲ・ヤワラスゲなど。

8. 面河山付近

イトスゲ・コカンスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ハリガネスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・ベニイトスゲ・ミヤマカンスゲなど。

9. 石鎚登山口付近（面河溪側）

イトスゲ・オオイトスゲ・ケスゲ・コカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ベニイトスゲ・ミヤマカンスゲ・ヤワラスゲなど。

面 河 溪 地 域

面河溪は石鎚山の南麓、面河川の上流にある溪谷で、奇岩絶壁が多い。この地域の植物はアカマツ・アズサ・アラカシ・イチイ・イヌブナ・イロハカエデ・イワタバコ・ウラジログシ・オオモミジガサ・オモゴイチゴ・オモゴザサ・オモゴテンナンショウ・オモゴハイノキ・クリ・クロソヨゴ・ケヤキ・コウヤマキ・シシラン・シラキ・スギ・ツガ・トチノキ・ヒノキ・ヒメシヤラ・ブナ・ミヤママタタビ・モミ・モミジハグマ・ヤブツバキなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・イトスゲ・オタルスゲ・カンスゲ・ケスゲ・ケタガネソウ・ゴウソ・コカンスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・テキリスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメシラスゲ・フサナキリスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲなどが採集された。

滑 床 溪 谷 地 域

滑床は花崗岩の溪谷で、岩石の変化と共に、溪畔の森林が調和して、溪谷美をつくりあげている。この地域の植物はアカガシ・アカマツ・イスノキ・イヌシデ・イノデ・ウラジログシ・カンアオイ・キジノオシダ・キズタ・キツリフネ・クマシデ・コキツネノボタン・シコクザサ・スギ・シラカシ・ツガ・ツクシシヤクナゲ・ツクバネガシ・ツタ・ツルウメモドキ・テイカカズラ・ナガバノコウヤボウキ・ナニワイバラ・ヒノキ・ヒロハノツリバナ・ハウロクイチゴ・ホソバタブ・ミヤマトベラ・モミ・モミジイチゴ・ヤブツバキ・ヤブニッケイ・ヤマグルマ・ヤマビワ・ヤマボウシ・ヨコグラノキなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・イトスゲ・オオイトスゲ・オタルスゲ・ショウジョウスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ナルコスゲ・フサナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒナスゲ・ヒメカンスゲ・ヒメシラスゲなどが採集された。

讃 岐 地 区

小 豆 島 地 域

小豆島は温かな風土にめぐまれた島で、オリーブの島とも云われ、数多くの景勝地がある。この地域の植物はアカマツ・アカメガシワ・イタドリ・イヌガヤ・イヌザンショウ・エノコログサ・オトギリソウ・カガイモ・クサギ・クロマツ・コナラ・サルトリイバラ・シシガシラ・スギ・ススキ・ソヨゴ・タケニグサ・タラノキ・ツリバナ・テイカカズラ・トベラ・トラノオシダ・ナツハゼ・ネジキ・ネズ・ネズミモチ・ヒサカキ・ヒトツバ・ヒノキ・マサキ・メギ・ミツデウラボシ・ミツバツツジ・モミ・ヤマウルシ・ヤマハギ・ヤマモミジ・レンゲツツジ・ワラビ・ワレモコウなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・イトスゲ・ケスゲ・カワラスゲ・ゴウソ・サツマスゲ・ジュズスゲ・シラスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメモエギスゲ・ホソバヒカゲスゲ・マスクサ・ヤマアゼスゲ・ヤワラスゲなどが採集された。主な調査地点で採集されたスゲ類は次の通りである。

1. 寒霞溪付近

アオスゲ・イトスゲ・ケスゲ・カワラスゲ・サツマスゲ・ジュズスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメモエギスゲ・ホソバヒカゲスゲ・マスクサ・ヤワラスゲなど。

2. 星ヶ城山付近

アオスゲ・サツマスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・マスクサなど。

3. 美しい原高原付近

アオスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサなど。

4. 銚子溪付近

アオスゲ・イトスゲ・ケスゲ・カワラスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・シラスゲ・タチスゲ・ナキ

リスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメモエギスゲ・ヤマアゼスゲなど。

5. 皇踏山付近

アオスゲ・カワラスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・シラスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサ・ヤマアゼスゲなど。

土 佐 地 区

足 摺 岬 地 域

足摺岬は四国最南端で、花崗岩の断崖絶壁などがあり、暖地性の植物と共に特有の景観がみられる。この地域の植物はアカガシ・アコウ・アセビ・アリドオシ・イヌビワ・ウバメガシ・クスノキ・クロマツ・クワズイモ・サカキ・シロダモ・バリバリノキ・タイミンタチバナ・タブノキ・タマシダ・トベラ・ハイノキ・ハマヒサカキ・ヒサカキ・ヒトツバ・ビロウ・ベニシダ・ホルトノキ・マサキ・マメズタ・モチノキ・ヤブツバキ・ヤブニツケイ・ヤマモモ・リュウビンタイ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・オオイトスゲ・クロカワズスゲ・ケスゲ・コウボウシバ・コウボウムギ・シラスゲ・ナキリスゲ・ハマアオスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメシラスゲ・ベニイトスゲ・ミヤマナルコスゲなどが採集された。

室 戸 岬 地 域

室戸岬は四国の東南端にある岬で、頁岩・砂岩などの岩礁がみられる。特に灌ガ浜からの眺望は格別である。この地域の植物はアケビ・イスノキ・ウバメガシ・オニウド・クロマツ・クワズイモ・サカキカズラ・シオギク・シロダモ・タチバナ・タブノキ・タマシダ・ハマアザミ・ハマエンドウ・ハマゴウ・ハマナタマメ・ハマヒルガオ・ハマユウ・ヒメユズリハ・ハウロクイチゴ・ホルトノキ・ヤブツバキ・ヤブニツケイ・ヤマモガシなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アオヒエスゲ・オオイトスゲ・クサスゲ・ジュズスゲ・ハマアオスゲ・ナキリスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・マスクサなどが採集された。

スゲ属植物目録

ここに収録したスゲ類は、筆者が四国地方で、1959年～1970年に採集したものであり、これらの標本は岡山理科大学生物学教室の標本室に保存されている。この稿では、スゲ類各種の採集地を、阿波・伊予・讃岐・土佐の4つで記載した。

1. *Carex grallatoria* Maxim. (ヒナスゲ) : Map 2.
伊予, 土佐.
2. *C. haknensis* Fr. et Sav. (コハリスゲ) : Map 3.
伊予, 土佐.
3. *C. arenicola* Fr. Schm. (クロカワズスゲ) : Map 4.
伊予, 土佐.

4. *C. kobomugi* Ohwi (コウボウムギ) : Map 5.
伊予, 土佐.
5. *C. gibba* Wahlenb. (マスクサ) : Map 6.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
6. *C. heterolepis* Bunge (ヤマアゼスゲ) : Map 7.
讃岐.
7. *C. otaruensis* Fr. (オタルスゲ) : Map 8.
伊予, 土佐.
8. *C. forficula* Fr. et Sav. (タニガワスゲ) : Map 9.
伊予, 土佐.
9. *C. maximowiczii* Miq. (ゴウソ) : Map 10.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
10. *C. dimorpholepis* Steud. (アゼナルコ) : Map 11.
阿波, 伊予, 土佐.
11. *C. incisa* Boott (カワラスゲ) : Map 12.
伊予, 讃岐.
12. *C. shimidzensis* Fr. (ミヤマナルコスゲ) : Map 13.
伊予, 土佐.
13. *C. kiotensis* Fr. et Sav. (テキリスゲ) : Map 14.
阿波, 伊予, 土佐.
14. *C. sendaica* Fr. (センダイスゲ) : Map 15.
土佐.
15. *C. autumnalis* Ohwi (オオナキリスゲ) : Map 16.
阿波.
16. *C. scabriculum* Ohwi (フサナキリスゲ) : Map 17.
阿波, 伊予.
17. *C. brunnea* Thunb. (コゴメナキリスゲ) : Map 18.
阿波.
18. *C. nakiri* Ohwi (ナキリスゲ) : Map 19.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
19. *C. curvicalis* Fr. et Sav. (ナルコスゲ) : Map 20.
阿波, 伊予, 土佐.
20. *C. maculata* Boott (タチスゲ) : Map 21.
伊予, 讃岐, 土佐.
21. *C. makinoensis* Fr. (イワカンスゲ) : Map 22.

伊予, 土佐.

22. *C. chrysolepis* Fr. et Sav. (コイワカンスゲ) : Map 23.

阿波.

23. *C. blepharicarpa* Fr. (シヨウジヨウスゲ) : Map 24.

阿波, 伊予, 土佐.

24. *C. reinii* Fr. et Sav. (コカンスゲ) : Map 25.

阿波, 伊予, 土佐.

25. *C. satsumensis* Fr. et Sav. (アブラシバ) : Map 26.

伊予.

26. *C. transversa* Boott (ヤワラスゲ) : Map 27.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

27. *C. ischnostachya* Steud. (ジュズスゲ) : Map 28.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

28. *C. dispalata* Boott (カサスゲ) : Map 29.

阿波.

29. *C. pumila* Thunb. (コウボウシバ) : Map 30.

伊予, 土佐.

30. *C. dissitiflora* Fr. (ミヤマジュズスゲ) : Map 31.

伊予, 土佐.

31. *C. macroglossa* Fr. et Sav. (コジュズスゲ) : Map 32.

伊予.

32. *C. doniana* Spreng. (シラスゲ) : Map 33.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

33. *C. mollicula* Boott (ヒメシラスゲ) : Map 34.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

34. *C. japonica* Thunb. (ヒゴクサ) : Map 35.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

35. *C. dickinsii* Fr. et Sav. (オニスゲ) : Map 36.

伊予.

36. *C. mitrata* Fr. (ヌカスゲ) : Map 37.

阿波.

37. *C. mitrata* Fr. var. *aristata* Ohwi (ノゲヌカスゲ) : Map 38.

阿波, 讃岐.

38. *C. nervata* Fr. et Sav. (シバスゲ) : Map 39.

伊予, 讃岐, 土佐.

39. *C. rugata* Ohwi (クサスゲ) : Map 40.
土佐.
40. *C. leucochloa* Bunge (アオスゲ) : Map 41.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
41. *C. fibrillosa* Fr. et Sav. (ハマアオスゲ) : Map 42.
伊予, 讃岐, 土佐.
42. *C. pocilliformis* Boot (ヒメモエギスゲ) : Map 43.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
43. *C. sikokiana* Fr. et Sav. (ベニイトスゲ) : Map 44.
阿波, 伊予, 土佐.
44. *C. alterniflora* Fr. (オオイトスゲ) : Map 45.
阿波, 伊予, 土佐.
45. *C. alterniflora* Fr. var. *aureo-brunnea* Ohwi (チャイトスゲ) : Map 46.
伊予.
46. *C. fernaldiana* Lév. et Van. (イトスゲ) : Map 47.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
47. *C. duvaliana* Fr. et Sav. (ケスゲ) : Map 48.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
48. *C. multifolia* Ohwi (ミヤマカンスゲ) : Map 49.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
49. *C. conica* Boott (ヒメカンスゲ) : Map 50.
阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.
50. *C. foliosissima* Fr. Schm. (オクノカンスゲ) : Map 51.
阿波, 伊予, 土佐.
51. *C. morrowii* Boott (カンスゲ) : Map 52.
阿波, 伊予, 土佐.
52. *C. matsumurae* Fr. (キノクニスゲ) : Map 53.
阿波.
53. *C. subdita* Ohwi (アオヒエスゲ) : Map 54.
阿波, 伊予, 土佐.
54. *C. boottiana* Hook. et Arn. (ヒゲスゲ) : Map 55.
伊予, 土佐.
55. *C. siderosticta* Hance (タガネソウ) : Map 56.
阿波, 伊予, 土佐.
56. *C. ciliato-marginata* Nakai (ケダガネソウ) : Map 57.

伊予, 土佐.

57. *C. pachygyna* Fr. et Sav. (ササノハスゲ) : Map 58.

伊予.

58. *C. mira* Kükenth. (サワヒメスゲ) : Map 59.

土佐.

59. *C. oxyandra* Kudo (ヒメスゲ) : Map 60.

阿波, 伊予, 土佐.

60. *C. humilis* Leyss. var. *nana* Ohwi (ホソバヒカゲスゲ) : Map 61.

阿波, 讃岐, 土佐.

61. *C. lanceolata* Boott (ヒカゲスゲ) : Map 62.

阿波, 伊予, 讃岐, 土佐.

62. *C. ligulata* Nees (サツマスゲ) : Map 63.

阿波, 伊予, 讃岐.

考察および結言

四国産のスゲ類については、すでに種々の文献に記載されているが、スゲ類の総括的な文献がないので、筆者は四国産のスゲ類に興味を持ち、この研究に従事した。1959年から1970年現在まで、この地方の155地域で、スゲ類の採集調査を試みた。その結果59種3変種を確認した。これらのスゲ類には主として温帯に分布するアオスゲ・イワカンスゲ・オオイトスゲ・オクノカンスゲ・オタルスゲ・カワラスゲ・コカンスゲ・ササノハスゲ・サワヒメスゲ・シラスゲ・タガネソウ・ナルコスゲ・ヒメスゲ・ホソバヒカゲスゲ・ミヤマカンスゲなど、暖帯に分布するアオヒエスゲ・オオナキリスゲ・キノクニスゲ・コイワカンスゲ・ゴウソ・チャイトスゲ・ヌカスゲ・ベニイトスゲなど、温帯から暖帯に分布するイトスゲ・カサスゲ・カンスゲ・クロカワズスゲ・ケスゲ・コウボウムギ・ジュズスゲ・センダイスゲ・テキリスゲ・ナキリスゲなど、温帯から亜熱帯に分布するアゼナルコ・アブラシバ・コウボウシバ・ヒゲスゲなど、暖帯から亜熱帯に分布するサツマスゲ・ハマアオスゲ・ヒメモエギスゲ・フサナキリスゲなど、暖帯から熱帯に分布するコゴメナキリスゲなどがある。現在までの調査から、中国地方産のスゲ類で稀産種をのぞいたほかのスゲ類と比較すれば、アゼスゲ・キンキカサスゲ・ダイセンスゲ・ツクシミノボロスゲ・ニシノホンモンジスゲ・ハリガネスゲ・ヒロウドスゲ・ホンモンジスゲなどは四国で採集されていない。また中国地方にないスゲ類としてアオヒエスゲ・イワカンスゲ・コイワカンスゲ・チャイトスゲ・ヒメスゲなどがある。各地区の種数については阿波地区の39地域で36種1変種、伊予地区の51地域で44種1変種、讃岐地区の21地域で21種1変種、土佐地区の44地域で40種1変種である。4地区で採集されたスゲ類はアオスゲ・イトスゲ・ケスゲ・ゴウソ・ジュズスゲ・シラスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサ・ミヤマカンスゲ・ヤワラスゲなどがある。スゲ類の分布を明確にするために「堀川地理方形

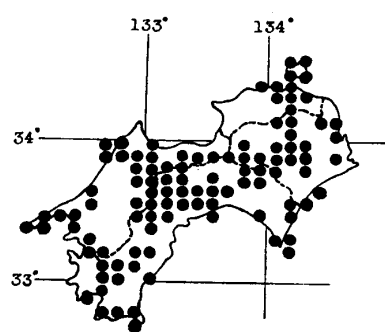
区法」を用いて分布図を作成した。Map 1 は全調査地域を示し、Map 2-Map 63 はスゲ類の分布図である。分布図の比較検討は、四国全般にわたって調査していないので、この稿では省略する。今回の調査で、未調査地が多いけれども、四国産のスゲ類の手がかりになったことは幸いである。今後の課題として、さらに未調査地域を採集調査して、この地方のスゲ類の生態やフロラなどを明らかにすると共に中国地方のスゲ類と比較検討したい。

参 考 文 献

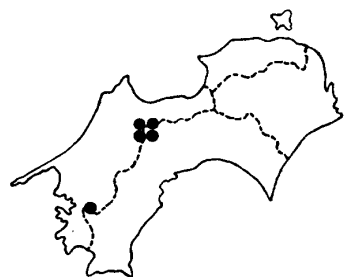
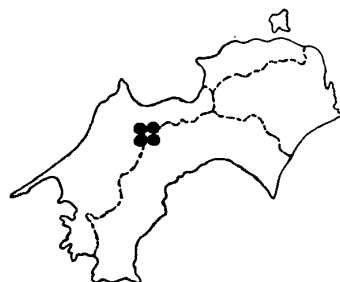
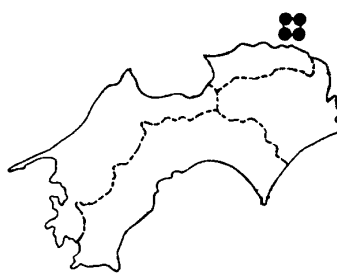
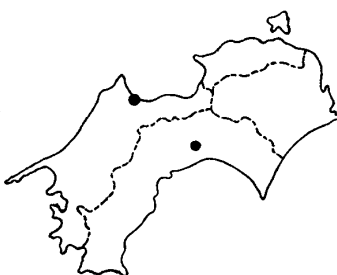
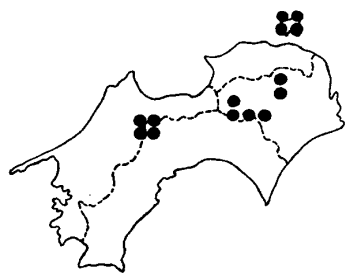
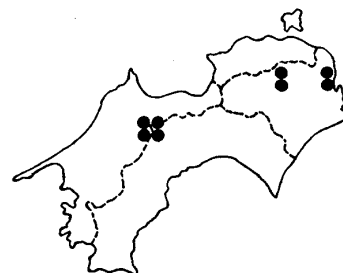
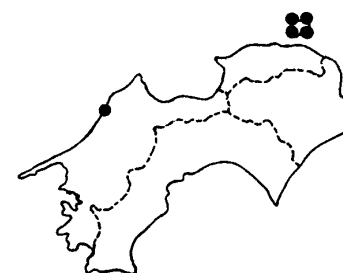
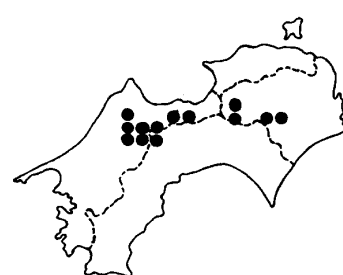
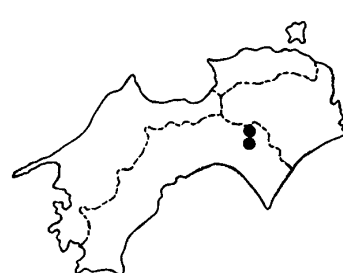
- 阿部近一・他(1966) 阿波の自然
 秋山茂雄(1955) 極東亜産スゲ属植物
 伊藤猛夫・他(1965) 瀬戸内四国の自然
 石原 保・他(1960) 石鎚山系の自然と人文
 上原敬二(1965) 樹木大図説 1~3
 大井次三郎(1965) 日本植物誌
 岡本 香(1965) 本州西部産スゲ属植物の分類学的研究
 岡本省吾(1965) 原色樹木図鑑
 上村登・他(1965) 南四国の自然
 上村 登(1944) 土佐の植物
 木村晴夫・他(1964) 徳島市城山の植物
 北村四郎・他(1965) 原色日本植物図鑑 上・中・下
 牧野富太郎(1966) 牧野新日本植物図鑑
 正宗巖敬・他(1963) 小豆島の植物
 森本康滋(1968) 剣山県民の森の植生
 _____(1968) 神山町の植生
 八木繁一(1958) 面河溪・石鎚山探勝の栞
 _____(1962) 愛媛の植物
 山中二男(1958) 蛇紋岩地帯の植物群落的研究
 _____(1958) 四国西赤石の蛇紋岩フロア
 _____(1961, 1964) 四国地方の石灰岩地帯の植物相 8・9
 _____(1961) *Abies firma* and *Tsuga sieboldii* forests in Shikoku
 _____(1962) Warm temperate forests in Shikoku
 _____(1962) Deciduous forests in the cool temperate zone of Shikoku
 _____(1964) 日本のイワシデ群落
 _____(1964) 四国のコメツツジ群落
 山中二男・他(1965) 高知県における二三石灰岩地帯の植物相と植生
 吉川純幹(1957, 1958, 1960) 日本産スゲ属植物図譜 1~3
 和達清夫(1960) 日本の気候

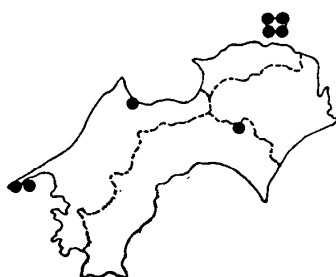
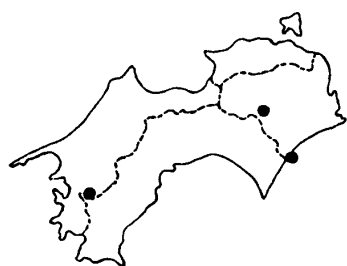
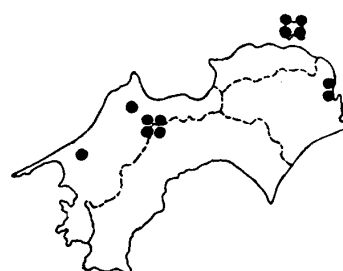
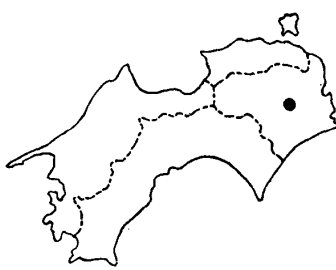
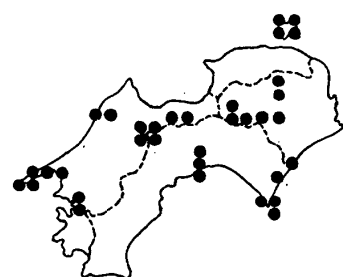
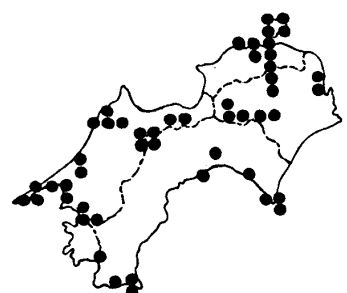
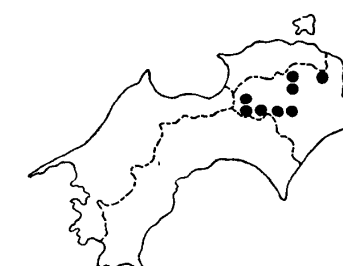
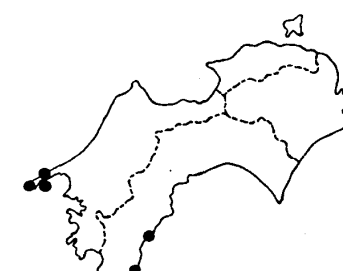
Summary

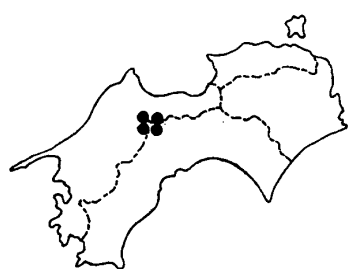
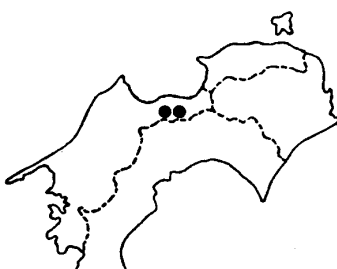
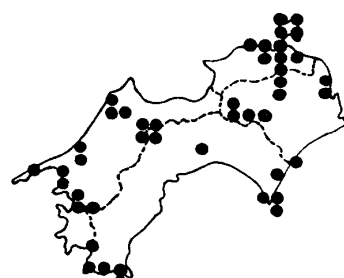
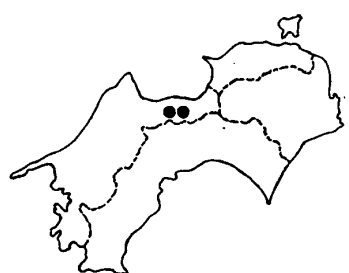
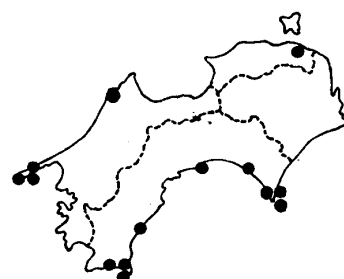
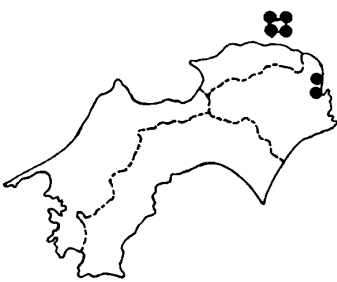
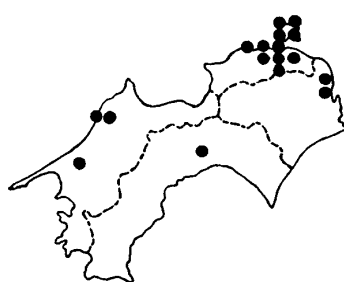
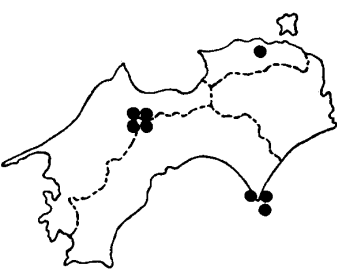
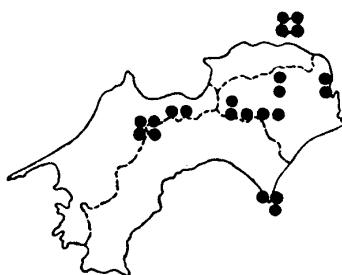
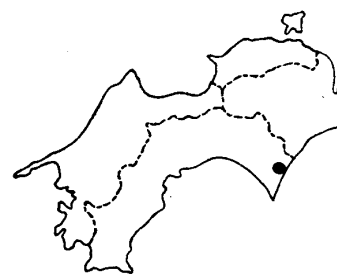
- 1) The present study was designed to know the flora and distribution of *Carex* species in Shikoku.
- 2) As a result of this study, 59 species and 3 varieties of *Carex* were recognized during 1959-1970.



Map 1. All localities explored.

Map 2. *Carex grallatoria*Map 3. *Carex hakonensis*Map 4. *Carex arenicola*Map 5. *Carex kobomugi*Map 6. *Carex gibba*Map 7. *Carex heterolepis*Map 8. *Carex otaruensis*Map 9. *Carex forficula*Map 10. *Carex maximowiczii*Map 11. *Carex dimorholepis*Map 12. *Carex incisa*Map 13. *Carex shimidzensis*Map 14. *Carex kiotensis*Map 15. *Carex sendaica*

Map 16. *Carex autumnalis*Map 21. *Carex maculata*Map 26. *Carex satsumensis*Map 17. *Carex scabriculum*Map 22. *Carex makinoensis*Map 27. *Carex transversa*Map 18. *Carex brunnea*Map 23. *Carex chrysolepis*Map 28. *Carex ischnostachya*Map 19. *Carex nakiri*Map 24. *Carex blepharicarpa*Map 29. *Carex dispalata*Map 20. *Carex curvicollis*Map 25. *Carex reinii*Map 30. *Carex pumila*

Map 31. *Carex dissitiflora*Map 36. *Carex dickinsii*Map 41. *Carex leucochlora*Map 32. *Carex macroglossa*Map 37. *Carex mitrata*Map 42. *Carex fibrillosa*Map 33. *Carex doniana*Map 38. *Carex mitrata* var.
aristataMap 43. *Carex pocilliformis*Map 34. *Carex mollicula*Map 39. *Carex nervata*Map 44. *Carex sikokiana*Map 35. *Carex japonica*Map 40. *Carex rugata*Map 45. *Carex alterniflora*



Map 46. *Carex alterniflora*
var. *aureo-brunnea*



Map 51. *Carex foliosissima*



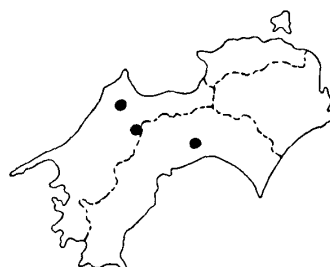
Map 56. *Carex siderosticta*



Map 47. *Carex fernaldiana*



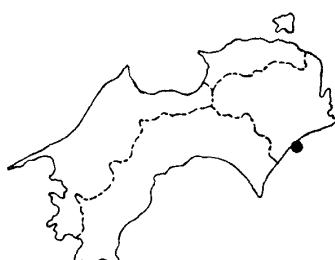
Map 52. *Carex morrowii*



Map 57. *Carex ciliato-marginata*



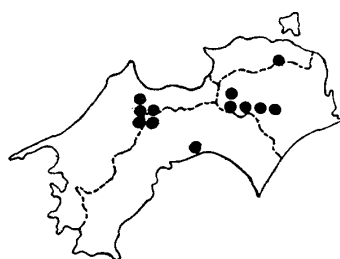
Map 48. *Carex duvaliana*



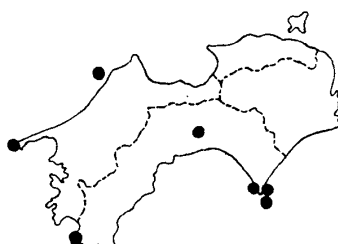
Map 53. *Carex matsumuræ*



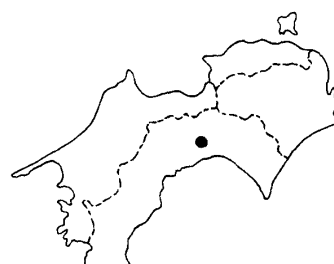
Map 58. *Carex pachygyna*



Map 49. *Carex multifolia*



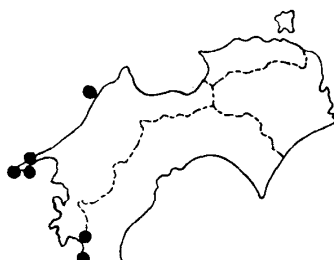
Map 54. *Carex subdita*



Map 59. *Carex mira*



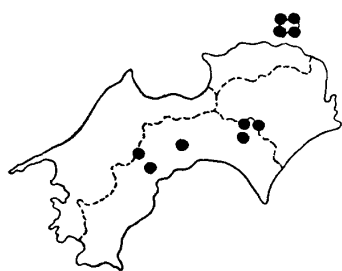
Map 50. *Carex conica*



Map 55. *Carex boottiana*



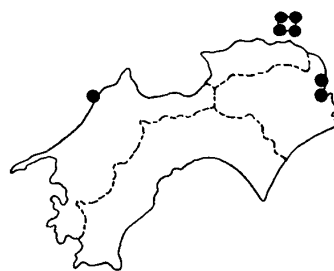
Map 60. *Carex oxyandra*



Map 61. *Carex humilis*
var. *nana*



Map 62. *Carex lanceolata*



Map 63. *Carex ligulata*